

ラオスの学校

～ラオス人になって学校に行ってみよう～

単元目標：ラオスと日本の同じところを見つけて、親近感を持たせる。また、違いから国による文化や習慣の違いを理解させる。さらに、ラオスを通して世界に興味・関心をもたせる。

対象：小学校低学年～

時間：45分

過程時間	学習活動	指導上の留意点（支援）	資料（教材）
導入 (3分)	1. 前時を振り返る。 ラオスにも「教科書」はあるが「保健室」はほとんどないことを思い出す。 2. ラオスの学校について学習することを知らせる。	・前時の学習で、身近な学校のことに興味を示していた。本時では、学校について学習することを知らせる。	・現地と日本の教科書と保健室の写真。
ラオスの学校にいてみよう			
展開 (32分)	3. ラオスの学校の写真2枚を見る。 ○写真を見て、どう思いますか。 ・日本と違う。 4. グループでラオスと日本の学校の相違点を見つける。 5. 考えを発表する。 ○同じところはどこかな。 ・黒板がある。 ・教科書、ノート、ペンがある ○違う所はどこかな。 ・3人ずつ座っている。 ・ガラスの窓がない。 6. ラオスの学校で算数の問題を解いてみよう。 ○ラオスと同じ様に3人席になって、算数の問題に挑戦しよう。 7. 問題の解答を行う。 ラオ語の数字の読み方で読む。	・パワーポイントで写真を見せる。 ・グループに写真を配布し、気づいたことを写真に自由に書き込む。 ・多様な考えを受け止め、児童の考えを板書する。 ・ラオスの学校（3人席）を疑似体験しながら、問題に挑戦する。 できれば、長椅子に座って行いたい。 ・現地で購入した算数の教科書から既習の問題を解かせる。	・パワーポイント ・児童用の写真（資料①、②） ・ワークシート①（児童分）

<p>まとめ (10分)</p>	<p>8. 問題を解いて気づいたこと発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本と数字は同じだけど、読み方が違う。 ・数え棒がある。 <p>8. 本時の学習で分かったこと、考えたことをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラオスの1年生も日本も同じ学習をしていることを知る。 ・学校の違いや言語の違いはあるが、同じ1年生として一緒に頑張っていることを伝え、自分の学習意欲に繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート②
----------------------	---	---	--

添付資料



写真資料① 場所：ラオス（シェンクアン）

夏休みのサマースクールに来ていた子どもたちの授業の様子である。楽しそうに学習しており、使っている道具や机、いすの使い方、サンダルを履いている様子などがわかる。

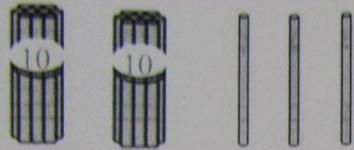
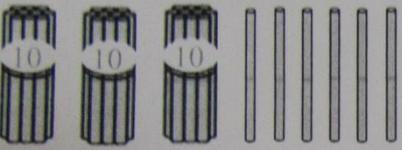
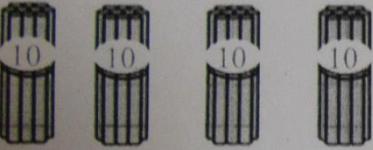


写真資料② 場所：ラオス（シェンクアン）

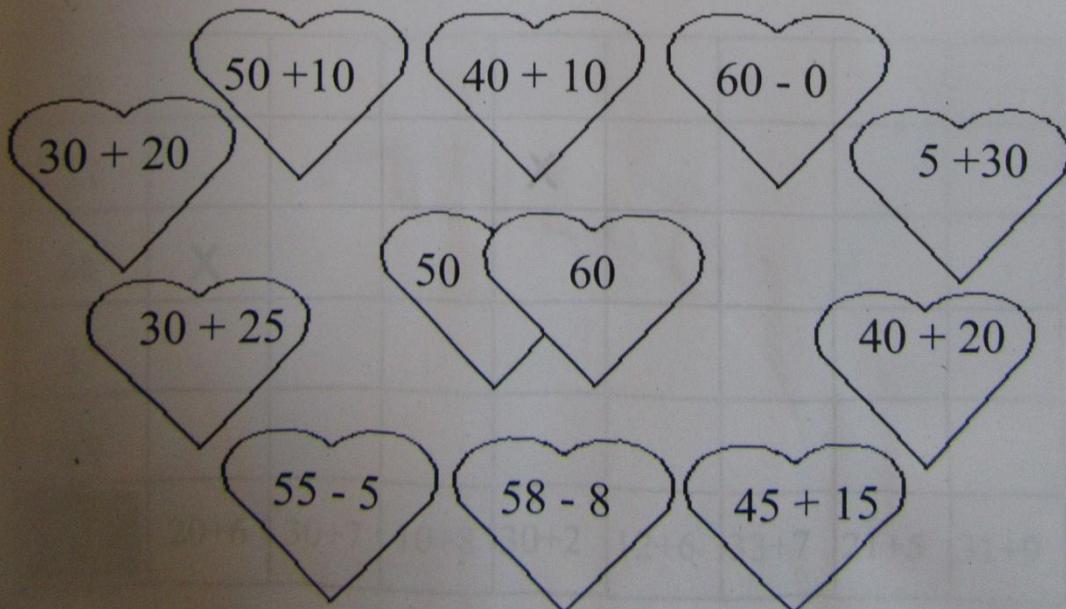
学級の様子が分かる写真になっている。持ち物や黒板、窓などに注目したい。黒板には、たし算の筆算の問題が板書されている。

2. ການຂຽນຈຳນວນແຕ່ 30 ເຖິງ 40.

ກ. ຈົ່ງບອກຈຳນວນໄມ້ດ້ວຍທັງໝົດແລ້ວແຍກຫົວໜ່ວຍ, ຫົວສິບ.

ຮູບສະແດງຈຳນວນ	ຈຳນວນ	ຫົວສິບ	ຫົວໜ່ວຍ
	23	2	3
			
			

ງ. ຈົ່ງຂີດເສັ້ນຕໍ່ໃສ່ຈຳນວນທີ່ເທົ່າກັບ 50 ແລະ 60 ໃສ່ປື້ມຂຽນ.



$30 + 20$ $50 + 10$ $40 + 10$ $60 - 0$ $5 + 30$
 $30 + 25$ 50 60 $40 + 20$
 $55 - 5$ $58 - 8$ $45 + 15$



ラオスの学校と私たちの小学校

同じところ・違うところを見つけよう！

年 組 名前 _____

1. ラオスの学校の写真を見て、同じところ、違うところを表にまとめましょう。

同じところ	違うところ

- 2 今日学習で分かったことをまとめましょう。

(1) 算数の問題を解いて思ったことを書きましょう。

<p>.....</p> <p>.....</p>

(2) わかっとこと、もっと知りたいことを書きましょう。

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--